

安平・厚真行政事務組合のページ

令和4年度のごみ処理状況

令和4年度における、二町（安平町、厚真町）の皆さんが出されたごみの排出量やリサイクルの状況、ごみ処理にかかった経費をお知らせします。

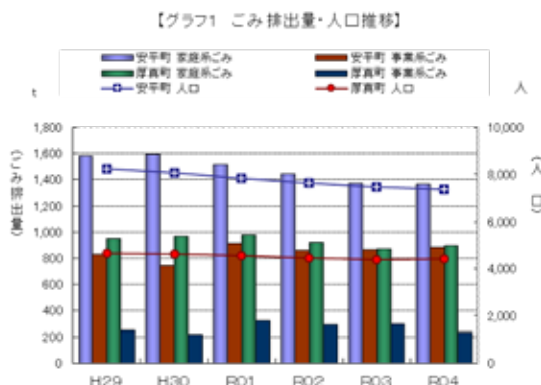
■ごみの排出量

3,376 t（令和4年度総排出量 対前年度比23 t 減少）

安平町、厚真町における過去5年間の家庭系および事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

令和4年度は前年度に比べ、総排出量は23 t 減少しました。家庭系ごみにつきましては平成25年7月から開始した家庭ごみ有料化以降、皆さんのご協力により減少傾向にあります。

今後のごみの減量にご協力をお願いします。



	安平町			厚真町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口
H30	1,594 t	742 t	8,067人	972 t	216 t	4,624人
R01	1,517 t	915 t	7,824人	981 t	323 t	4,559人
R02	1,440 t	857 t	7,616人	922 t	291 t	4,442人
R03	1,369 t	866 t	7,440人	870 t	294 t	4,406人
R04	1,366 t	882 t	7,340人	894 t	234 t	4,413人

■資源化の推移

(単位: t、%)

排出されるごみのうち、資源化される割合をリサイクル率と定め、令和4年度のリサイクル率は23.0%で、内訳は右表のとおりです。

平成25年7月からの有料化とともに紙類、せん定枝の収集が始まって『もやせるごみ』や『もやせないごみ』から資源回収への移行が進みました。

リサイクルすることは、限りある資源を有効に活用するとともに、経費の節減にもなりますので、引き続き資源化への取り組みにご協力をお願いします。

	H30	R01	R02	R03	R04
鉄屑	54	60	55	49	61
紙パック	2	2	2	2	2
ペットボトル	29	34	29	39	45
びん	90	99	87	86	87
缶	51	75	54	48	49
生ごみ堆肥化	129	155	149	142	134
古紙類	275	272	146	156	157
プラスチック	181	164	176	161	161
小型電子・電気機器	8	10	13	1	1
紙類	122	110	103	91	95
せん定枝	10	10	12	15	21
リサイクル率 (%)	25.0	24.8	22.6	22.3	23.0

■ごみの処理経費

令和4年度のごみ処理経費の総額は248,577千円で内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬経費、ごみの焼却・埋立・資源化などを行うごみ処理経費、組合の処理場の維持管理経費および人件費等が直接ごみ処理に要した経費で、ごみ1 tあたり約74千円、住民一人あたりで計算すると、約21千円となります。

【グラフ2】令和4年度ごみ処理経費の内訳

